

子どもの貧困問題を考える イベント第6弾のお知らせ

「なんとかしよう！子どもの貧困」

～湯浅誠氏（社会活動家・法政大学教授）講演会～

川崎市の子どもの貧困問題を考える第6弾では、内閣府参与を経験され、現在は法政大学教授の湯浅誠さんにご講演をいただきます。

湯浅誠さんは、近年、子どもの貧困問題や、全国の地域で取り組まれているこども食堂についてだけでなく、広く官と民の連携・地域活性化・日本の民主主義についてなど、発信をされています。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

■講師：湯浅誠さん（社会活動家・法政大学教授）

■日時：2018年10月9日（火）18：30～21：00（開場：18：00）

※講演終了後、『「なんとかする」子どもの貧困』サイン販売会を実施いたします。

■会場：川崎商工会議所会議室

（川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル2階）

■参加費：500円

講師プロフィール



1969年東京生まれ。日本の貧困問題に携わる。大佛次郎09～12年内閣府参与（通算2年3か月）。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。現在、法政大学現代福祉学部教授の他、一般財団法人神奈川ゆめ社会福祉財団評議員、特定非営利活動法人親子ぐるみ支援ネットワークの理事、NHK第一ラジオ「マイあさラジオ」、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」レギュラーコメンテーター、朝日新聞パブリックエディター、日本弁護士連合会市民会議委員。著書に『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日文庫）、『反貧困』（岩波書店、第8回大佛次郎論壇賞ならびに

第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）、『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書）など多数。

主催：かわさき子どもの貧困問題研究会（代表 本田正男弁護士）

共催：川崎商工会議所

協賛：生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ

後援：川崎市

申込先：E-mail：kenkyukodomo@yahoo.co.jp

FAX：044-789-9606

氏名	所属団体	連絡先

◆プログラム◆

- 18 : 30～18 : 40 主催者あいさつ
- 18 : 40～19 : 00 川崎市内で居場所づくりに取り組んでいる事例の紹介
- ①川崎市立川崎高校「ぽちっとカフェ」について
鈴木健氏（社会福祉法人青丘社）
- ②「大家族ふるさと食堂」について
五十嵐努氏（多摩川太鼓 主宰）
- 19 : 00～20 : 30 湯浅誠氏 講演会
「なんとかしよう！子どもの貧困」
- 20 : 30～21 : 00 書籍『「なんとかする」子どもの貧困』/角川新書
サイン販売会

■ 『なんとかする』子どもの貧困』（角川新書）

お金がない。つながりがない。自信がない。―― これを貧困と言う。

子どもの貧困率は、2015年の段階で13.99%（2017年6月厚労省発表）。7人に1人の割合だ。このことは当の子どもたちはもちろん、私たち大人の未来にも影を落とす。30年後に社会を回しているのは、今の子どもたちだ。その子たちが元気にがんばってくれなければ、私の老後はおぼつかない。「かわいそうな子ども」だけの問題ではなく、「私たち」の問題でもある。（『なんとかする』子どもの貧困」まえがき より）



「できることを、できる人が、できることから」の精神で、
小さな一歩から変えていきましょう。